

## 2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		保育所整備事業			
事業の概要	<p>本町の保育園・保育所は合併により全部で8園となったが、町内の全ての保育園・保育所において、同じように、また、より良い環境での保育が実現できるよう施設を整備するものである。</p> <p>&lt;桑飼保育園下水接続事業&gt; 水洗化改修工事、水洗化改修設計業務委託</p> <p>&lt;岩滝保育所エアコン整備事業&gt; 天井吊型エアコン新設3箇所、壁掛型エアコン移設1箇所、壁掛扇風機新設4箇所、キュービクル新設1式、空調設備改修設計業務委託1式</p> <p>&lt;岩滝保育所遊具整備事業&gt; 滑り台1台、ジャングルジム1台設置</p> <p>&lt;岩滝保育所門扉改修事業&gt; 既存門扉の撤去、門扉の新設</p>				
	事業期間	平成20年度			
	総事業費	12,502	本年度事業費	12,502	交付金交付額
事業評価	事業の必要性	本町の保育園・保育所は合併により全部で8園となったが、施設ごと、また、旧町ごとで整備状況に差異があるのが現状であるため、町内の全ての保育園・保育所において、同じように、また、より良い環境での保育が実現できるよう施設整備を実施するものである。			
	事業の有効性	園児が安心・安全に活動でき、快適に過ごすことができる環境が整備され、町内保育園(所)の保育環境水準の向上に資する。			
	事業の効率性	保育園・保育所は、災害時の使用も想定されているため、その使用に十分耐えうるものとする。			
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果			
		2 住民の自治意識を高める成果			
		より良い環境での保育が実現され、園児の健全な心身の発達に資する。 また、災害時の避難所としての機能を維持し住民の安心・安全の確保が図られる。			
3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果					
施設の老朽化に伴い、適切な時期に整備を行うことで、施設の長寿命化を図ることができる。					
6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。